

清新第一小学校応援団実践報告書

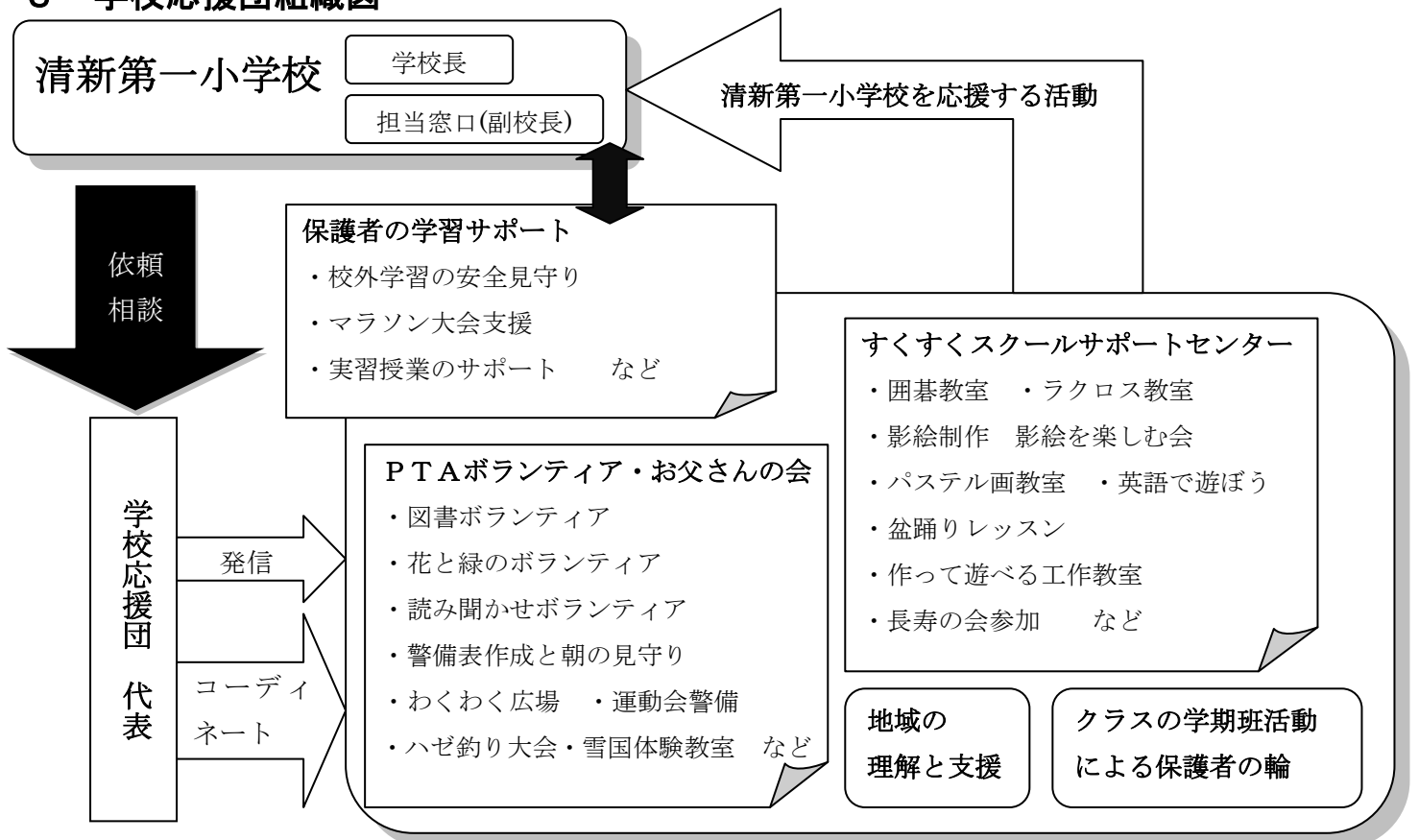
1 校長及び代表者氏名

清新第一小学校長 甲斐 裕子
代表 松崎 雅子

2 今年度の活動内容

応援団の種類	応援団の名称	活動内容
安全・安心	下校時の安全見守り 警備表作成ボランティア 安全教室ボランティア 校外学習の引率 マラソン大会	○下校時の安全を見守る。 ○旗振り当番の予定表を作成する。 ○自転車教室等でのお手伝い。 ○校外学習をするときの安全支援 ○マラソンコースの安全確保
学習活動	九九ボランティア のりすきボランティア	○九九の学習の支援をする。 ○のりすき体験の支援をする。
環境整備	花と緑のボランティア	○校庭や学校前の通学路に花を植えたり、水をあげたりする。
読書活動	読み聞かせボランティア 図書ボランティア	○学級に入って本の読み聞かせをする。 ○本の修理や本の整頓を行う。
すくすくスクールサポートセンター	囲碁教室 ラクロス教室 影絵制作 影絵を楽しむ会 英語であそぼ パステル画教室 盆踊りレッスン 長寿の集い・ふれあいまつり参加 作って遊べる工作教室	

3 学校応援団組織図



4 今年度の成果と今後の課題

<成果>

活発なPTAボランティア活動が卒業後のOB・OGにつながっていくスムーズなボランティアシステムで、自然に活動の輪が広がっています。

読み聞かせの上手な保護者が卒業後に地域の応援団として、放課後に読み聞かせの楽しい時間をプレゼントしてくれています。手作りの影絵も好評です。また、「英語であそぼう」や「パステル画教室」も定期的な活動になりました。校内や通学路には、花と緑のボランティアの方々により季節ごとに色とりどりの花が植えられています。

各ボランティアの方々の横のつながりができてきました。

<課題>

本校を卒業する保護者の方々に、卒業後も応援団として活躍していただくために、お手紙を渡したり声かけを積極的に行ったりしていくことが大切です。

また、長年地域にいらっしゃるの方々には、学校に来てもらえる機会を作り、子供たちとのふれ合いの場を設け、見守っていただけるような雰囲気作りをしていくことが必要です。

来年度本校は開校30周年を迎えます。本校の30周年をいろいろな取り組みの中で祝いながら、本校を支えてくださっているの方々をお招きし、子供たちとふれ合うことのできる活動を工夫していきます。

5 代表より

清新第一小学校のPTAでは、6年前より卒業する保護者の皆さんに向けて、母校でのお手伝いをお願いしていました。「学校応援団」のスタートにより、この卒業後のボランティア活動がよりスムーズな仕組みになりました。参加していただけるOG・OBの皆さんの数も年々増え、PTAによるボランティア活動の引き続きのお手伝いや、イベント時のみの気軽な参加、特技を生かした講師など、自分にできることを楽しみながらやっています。

これからも、学校とともに子供たちを見守り、地域のつながりを大切にした「学校応援団」の活動を広めていきたいと思えます。

6 学校長より

本校は、PTAボランティア制度が大変充実しています。そして、PTAボランティアが、そのまま、学校応援団という形になってスタートいたしました。そのPTAボランティアの方々が卒業して、PTA OG・OBとなり、地域の方となって、学校応援団に参加して下さる形もできてまいりました。

学校も地域も30周年を迎えるところで、開校当時、本校の児童だった方が、現在保護者になっている方々も増えてきました。その方々が、学校応援団になっていただき、ますます強い絆の学校応援団になっていくと思えます。学校応援団代表松崎様をはじめ、多くの学校応援団の皆様感謝の気持ちでいっぱいです。